



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.9.27(火)

No. 78



文責
松永

熊本市広域防災センターで学習を深めてきました！四年生

熊本市広域防災センターは、校区内にある中央消防署の中にあります。建物の2階に上がっていくと、いろいろなコーナーが設置されていて、実際に「見て・ふれて・体で学び」楽しみながら、防災についての正しい知識を身に付けることができるように工夫されています。26日(月)の朝から、社会科で防災について学習を行う4年生が出かけて行って学習を深めてきました。まずは、消防署の仕事・地震が起きた場合・消火器の使い方の3つのグループに分かれて、ビデオやスライドを見ながら説明を聞いたり、実際に体験したりしました。中でも、地震の揺れを体験するコーナーでは、揺れがひどくなった場合の身の守り方も教えてもらいました。消火器を見ながら使い方などを聞きましたが、もし火事が起きた時には、子どもが消火にあたる前に大人に知らせることが大事だと教えてもらいました。そして、こうした災害が起きた時に、迅速に対応される消防署で仕事をされている方々は、日頃から訓練や点検などを積み重ねながら、いざという時に対応できるように備えていらっしゃるということもわかりました。防災センターでの学習を終えた後は、1階に移動してずらりと並んだ消防車や救急車を目の前に、話を聞きました。その時、実際に出動することになった隊員の方が、防護服を着用して素早く準備を整えて現場に向かわれる様子を、タイムリーに見ることができたのは貴重な体験でした。様々な体験ができて、学びの深まりと合わせて、一人一人の防災意識も高まったことだと思います。



理科の研究授業(9/22)がありました



22日の6校時に、理科専科の西依先生による研究授業がありました。

先生方は、様々な研修を通して授業力や指導力の向上に取り組んでいます。理科の授業は学年が上がるにつれて、実験や観察なども多くなっていくため、高学年は専科の先生が担当されることが多いです。今回も実験のための事前準備や条件整備、予想と結果の考察の仕方や結果としてまとめていく、といった点で学びがありました。

